



多摩同胞会と緑苑のあゆみ

- 1946 (昭和21) 年度 終戦直後、路頭に迷う母子の救済のため、西多摩郡五日市町(現あきる野市)に綱代母子寮を開設。
- 1953 (昭和28) 年度 綱代母子寮の姉妹寮として、白鳥寮を府中市に開設。
- 1960 (昭和35) 年度 白鳥寮の一棟を保護施設(養老施設)として信愛寮認可。定員27名。
- 1963 (昭和38) 年度 老人福祉法制定により養護老人ホーム信愛寮となる。定員142名。
- 1980 (昭和55) 年度 養護老人ホーム信愛寮、定員100名に変更。
- 1994 (平成6) 年度 養護老人ホーム信愛寮、府中市緑町に移転、定員50名。小規模特別養護老人ホーム信愛緑苑を併設、定員30名。自立支援ショートステイ4床(府中市委託事業)事業開始。
- 2000 (平成12) 年度 信愛緑苑、介護老人福祉施設として指定。
- 2002 (平成14) 年度 緑苑地域デイサービス(府中市委託事業)事業開始。
- 2003 (平成15) 年度 緑苑在宅介護支援センター(府中市委託事業)事業開始。
- 2006 (平成18) 年度 法人創立60周年。
- 2011 (平成23) 年度 地域包括支援センター緑苑(府中市委託事業)事業開始。
特別養護老人ホーム信愛緑苑、従来型特養30名、ユニット型特養20名(2ユニット)、短期入所生活介護(予防含む)10名を増設。緑苑は、西館と東館の2棟建て、130名(信愛寮50名、信愛緑苑80名)の入所施設となる。
- 2024 (令和6) 年度 地域包括支援センター緑苑が白糸台に移転となり、地域包括支援センター白糸台(府中市委託事業)として事業開始。
泉苑・あさひ苑の居宅支援事業所を統合し、緑苑居宅支援事業所として事業開始。

安心して自分らしい暮らしを 楽しむことができます。

府中駅にほど近い閑静な住宅街の中にある「緑苑」は、「養護老人ホーム信愛寮」「特別養護老人ホーム信愛緑苑」の2つの入所施設からなる、住み慣れた街なかで生活できることを目指した老人ホームです。
また白糸台地区では総合相談窓口となる「府中市地域包括支援センター白糸台」を受託しています。



1960(昭和35)年、信愛寮は府中市武蔵台の白鳥寮(母子寮)の一角に養老施設として誕生、その後1994(平成6)年に現在の府中市緑町に新築・移転しました。

新施設「緑苑」は、養護老人ホームの入居者が、老いてなお、住み慣れた場所で親しい人たちといつまでも一緒に暮らせるようにと、特別養護老人ホームを併設しました。鉄筋コンクリート3階1棟建ての施設は、1階と3階が養護老人ホーム信

愛寮、2階が特別養護老人ホーム信愛緑苑となっています。

2011(平成23)年には、高齢化著しい市内の状況に因應べく、府中市内では初めてとなるユニット型を含む特別養護老人ホームを増設、これにより、現在の西館と東館の2棟となりました。増設した西館の1階には、防災拠点型地域交流スペースを構え、福祉・防災の拠点として、地域に開放しています。

最も困っている人々のいのちと生活を支えます

相談事業

地域包括支援センター

おおむね65歳以上の方や、ご家族のための総合相談窓口です。保健福祉サービスの紹介、福祉サービスの利用申込、介護の方法、福祉機器の利用方法などに関する相談や、日常生活上の困ったことや悩んでいること、どこに相談したらよいのか分からないことなど、何でもお気軽にご相談ください。

居宅介護支援

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護保険の要介護認定の申請代行や、ケアプランの作成などを行っています。サービス事業者との連携や調整なども行います。介護保険のケアプラン作成などについて、お気軽にご相談ください。



滞在サービス

ショートステイ (介護予防) 短期入所生活介護

一時的に家庭での介護が受けられないときに、短期間施設に滞在していただき、介護や食事・入浴など日常生活上の支援を提供します。



滞在サービス

自立支援ショートステイ

65歳以上の介護保険制度を利用していない方で、家族の不在等により一時的に養護が必要で、身の回りのことがご自分でできる方に、健康管理や生活上のサポートを行います。

ほっとステイ

65歳以上で、身の回りのことが自分でできる方がご利用できます。施設の力を利用して健康的な生活を回復し、ご自宅での生活を継続して送れることを目的としています。



入所サービス

特別養護老人ホーム

65歳以上の要介護1～5の方で、ご自宅で介護を受けることが困難な方に入所いただき、介護や食事・入浴など日常生活上必要な支援を提供します。

養護老人ホーム

65歳以上で経済的及び環境的状况により、ご自宅での生活が困難な方に入居いただく生活の場です。健康管理や日常生活上のサポートを提供します。



安心できる 設備が整った 建物です。

建物のまわりをベランダで囲み、すべての部屋からベランダに直接出ることができ、防災上きわめて安全度の高い設計になっています。



憩いの空間



外観/正面玄関 やわらかな佇まいは、閑静な住宅街にとけこんでいます。



ロビー・事務所カウンター 土壁が印象的なロビーには、総合案内カウンターがあります。



相談事業 白糸台地区にて地域包括支援センターを受託しています。



防災拠点型地域交流スペース 災害時、避難所として活用可能な多目的スペースです。



喫茶『グリーン茶房』 日用品も販売している喫茶は、毎日営業。地域の方もご利用いただけます。

暮らしやすい空間



(ユニット)キッチンまわり 家庭的な雰囲気のキッチンとリビング。やわらかな光があたたかです。



居室 個室だけでなく多床室も壁仕切りを設け、個性の高い空間となっています。



浴室 一人の空間を大切に考えた浴室です。



庭園 新しい緑苑を象徴する、西館屋上の庭園です。



緑苑ご利用者の声

植物と一緒に生活が楽しいです

緑苑西館の屋上は植物がいっぱいの庭園があります。ご利用者が面会に来られたご家族と一緒に散歩されたり、夏には競馬場で行われる花火を見たりすることができます。

そんな屋上で、今年のご利用者と一緒にジャガイモの栽培にチャレンジです。「見て、かわいいジャガイモでしょ。袋に入った土でもできるの。これが畑だったら



もっと採れたかも。」とのこと。植物がお好きで自室でも育てており、「毎朝、カーテンを開けて成長を見るのが楽しみ。」と笑顔で教えてくれました。



緑苑スタッフの声

ご利用者の暮らしをみんなで支えたい

緑苑では、多くの専門職が働いています。介護職はもちろんのこと、看護師・理学療法士・作業療法士・管理栄養士・歯科衛生士など、様々な資格を持った職員がいます。ご利用者の支援や介護に困ったり悩んだりしたときは、専門性を活かした意見をもらうことができます。毎朝の朝礼に参加し、意見交換を行いながらケアの方

向性を確認することができます。ご家族の面会時にも専門職が直接お話をさせていただき、意向の確認や様子の説明を行っています。多職種連携をフルに発揮しながら、ご利用者の健康を支えて行けたらと思います。



法人の基本指針

私たち職員は、法人創設者中城イマ元理事長の4つの信念を基本的な指針とします。

- 1 利用者に深い共感をもつ
 - いたみを分かちあう共感
 - 相手の立場に立つ共感
- 2 地域の方々に感謝する
 - 他者への感謝
 - 我以外みな我が師
 - 内部にあっては職員相互あるいはご利用者への「ありがとう」の気持ち
- 3 水、電気などの資源を大切にする
 - 自然を大切に
 - 環境を汚さない
 - 自然の恵み、資源を未来につなげる
- 4 常に防災を心がけ火を出さない
 - 安心安全を常に心がける
 - 安全を脅かさない